



総務部 総務課

電話：082-420-0907



## 東広島市原爆被爆資料展示室リニューアル

～原爆の記憶を次世代に受け継ぐ場に～

### 1 概要

東広島市原爆被爆資料展示室は、平成元年に八本松地域センターに開設され、平成21年7月から東広島市市民文化センターに一部展示を移設し、東広島市原爆被爆資料保存推進協議会が所有する被爆資料等の展示を行っています。

広島に原爆が投下されてから76年が経過しようとしており、被爆された方が高齢化する中、原爆の記憶を次世代に受け継いでいくため、2ヶ所に分散している展示資料を東広島市市民文化センターに集約することで、展示内容を充実させていきます。

### 2 東広島市原爆被爆資料展示場について

所在地：東広島市市民文化センター2階（東広島市西条西本町28番6号）

面積：約29㎡

展示物：被爆した衣服・ヘルメットなどの遺物のほか、原爆投下後に東広島市内から救援に向かった傷痍軍人広島診療所の出発式の写真など、広島原爆にまつわる東広島市の伝承・歴史に関する資料を展示している。

### 3 リニューアルの内容について

○コンセプト：児童青少年が日常生活の中で気軽に原爆の実相に触れることができる展示室

同一建物内にあるサンスクエア児童青少年図書館及び児童青少年センター等の「若い世代」が気軽に利用できる施設との相乗効果により、原爆の記憶を次世代に繋いでいく場とする。

○リニューアルの内容

現在の展示スペースを一部拡張し、八本松地域センター内の原爆資料展示室に分散展示されている資料を集約し、関係団体とも連携のうえ、展示内容をより児童青少年に訴求できる内容に見直しをすることで、次世代の若者への被爆体験伝承の場とします。

### 4 今後の予定について

令和3年度中にリニューアル予定（詳細スケジュールは関係団体等と調整中）

東広島市原爆資料展示室（市民文化センター2階）

（参考）八本松地域センター内の原爆資料展示室

